

ダイケンリビングドア RSシリーズ 取付説明書

施工業者様へ

※間仕切錠・表示錠は2018年6月21日で廃番となります。

取付上の注意

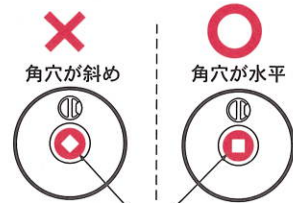
※本製品は一般住宅屋内専用（浴室は使用不可）です。玄関や屋外では使用しないでください。
※電動ドライバーは使用しないでください。強く締めすぎると、ネジ穴の破損及び座本体等傷める恐れがあります。また、締付け不足の場合、ガタつき・部品の外れ等によりケガや作動不良をおこす恐れがあります。手動ドライバーでしっかり止めてください。

一般住宅屋内専用
(浴室は使用不可)

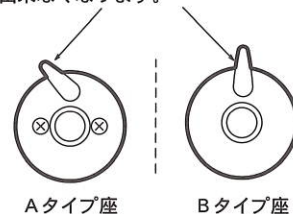


サムターンを試し動きされる場合

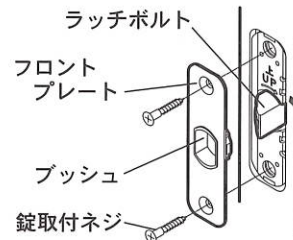
※必ずハンドルを差し込んでプレス板の角穴を水平にしてからサムターンを回してください。



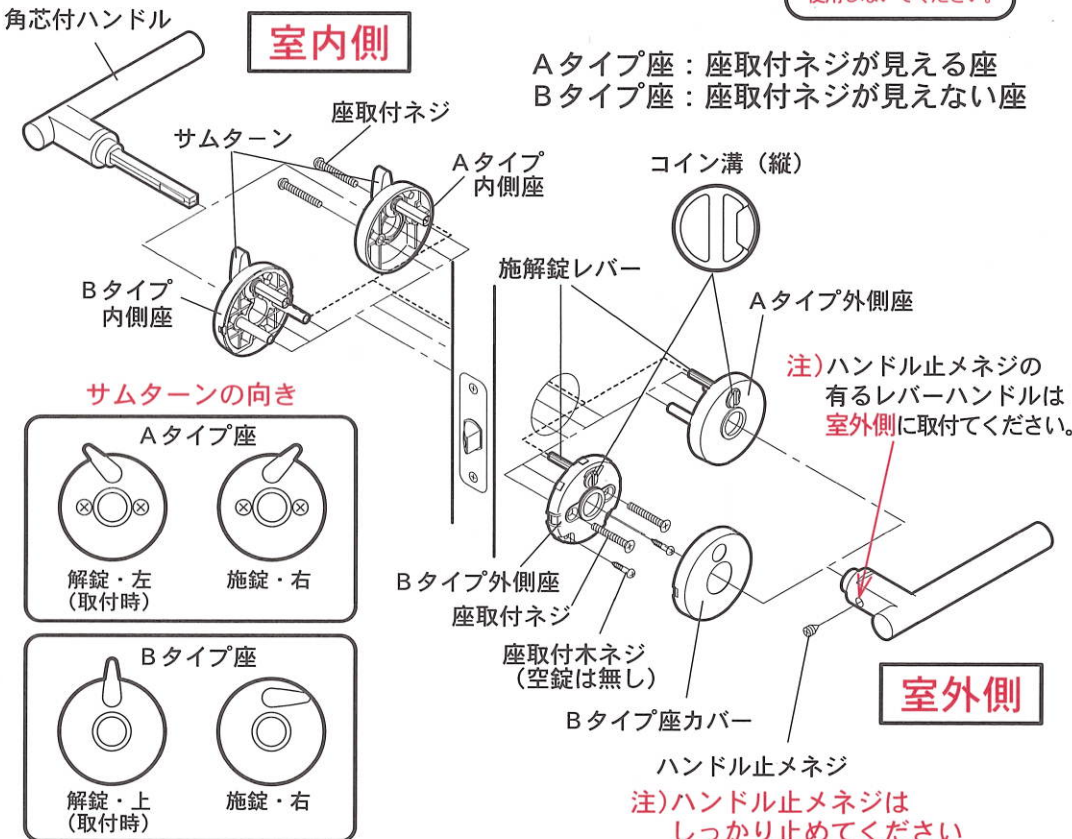
角穴が斜めでは室内側サムターンを回さないでください。施錠部品が破損してしまい、施錠出来なくなります。



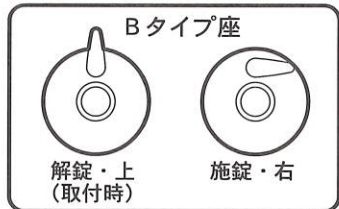
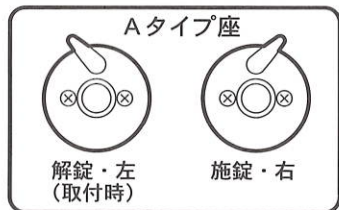
ラッチボルトの吊元変更方法



錠取付ネジ、フロントプレートを外しラッチボルトを反転させてください。フロントプレートを外したときに、「ブッシュ」(透明樹脂パーツ)がフロントプレートについていることを確認してください。もし、外れてしまった場合はフロントプレートにカチッとめ直してください。



サムターンの向き



取付方法

- ラッチボルトの向きを変更する場合は右図のラッチボルトの吊元変更方法を参考にして、ラッチボルトの向きを変更してください。
- 外側座のコイン溝を縦、内側座のサムターンを上図の位置に合わせ、サムターンの穴に外側座の施解錠レバーを入れて座を組み合わせ、座取付ネジで仮止めします。
- 芯出しのため、両側のハンドルを必ず差込み、ハンドル及びサムターンがスムーズに動くことを確認してから、座取付ネジを締め付けてください。ハンドルは上図の様にハンドル止メネジの有るハンドルを室外側に取付けてください。Bタイプ座の場合は、座取付木ネジで必ず固定してください。(空錠は無し) また、サムターンを回して正しく施解錠するかどうか確認してください。
- ハンドル止メネジでハンドルをしっかり止めてください。

御施主様・御入居者様へ

取扱上の注意

- ハンドル止メネジ及び座取付ネジがゆるんだ状態で使用していると、レバーがはずれる、レバーが動かなくなる等重大な事故になる場合があります。ハンドル止メネジ及び座取付ネジの増し締めをお願い致します。
- レバーハンドル等を中性洗剤以外の洗剤や漂白剤・シンナーなどでは、絶対に拭かないでください。

表面のお手入れについて

- 表面が汚れた場合は、柔らかい布で軽く拭いてください。
- 汚れが目立つときには、水又は中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭いてから乾拭きしてください。